

1. 2 大学図書館の役割と将来展望

東京大学柏図書館長

西郷和彦

1. はじめに

国立大学は、法人化を迎え、新たな環境に第一歩を踏み出した。国立大学法人化では、国立大学そのものの変革が求められており、それに伴って附属図書館も例外なく変革の渦中に置かれている。このような状況の激変に対して、国立大学法人附属図書館は何を考え、何をすべきか。公立・私立大学附属図書館と共に、大学附属図書館は何を共働し、何をすべきか。本講義では、短い経験ではあるがそれを基にした私見を述べてみたい。

2. 大学の使命

(1) 日本の歴史

- ・ 自給自足
- ・ 富国強兵
- ・ 重厚長大
- ・ 追いつけ追い越せ
- ・ 軽薄短小
- ・ 土地神話／ストックゲーム
- ・ バブル崩壊／自信喪失
- ・ 知的財産／ものづくり

(2) 究極の使命

- ・ 人類の知的財産の拡大
- ・ 人類の知的財産の蓄積

(3) 使命としての要素

- ・ 教育
- ・ 研究
- ・ 産官学連携
- ・ 地域連携

(4) 使命達成の評価軸

- ・ 教育の成果
- ・ 研究の成果
- ・ 産官学連携の成果
- ・ 地域連携の成果
- ・ 解放性
- ・ 公開性／透明度

- ・ 自己努力

3. 大学附属図書館の役割

(1) 教養修得支援

- ・ 教養とは
- ・ 全学生対象
- ・ 地域図書館との連携

(2) 学習・教育支援

- ・ 学部低学年対象
- ・ 学部高学年対象
- ・ 修士課程大学院生対象
- ・ 博士後期課程学生対象

(3) 研究支援

- ・ 研究図書／文書／資料
- ・ ジャーナル

(4) 使命達成の評価軸

- ・ 学習・教育支援の成果
- ・ 研究支援の成果
- ・ 自己努力
- ・ 解放性
- ・ 公開性／透明度

4. 大学附属図書館に求められる新機能

(1) グローバル化へ対応する機能

- ・ 国内外への学術情報発信体制の確立
- ・ 国際的関係団体との連携
- ・ 国際学術コミュニケーションの再生
- ・ 外国出版社との直接交渉

(2) デジタル社会化へ対応する機能

- ・ 著作権の遵守と権利者団体との協議
- ・ 電子ジャーナル等電子媒体の使用許諾契約の推進
- ・ 国際的な契約慣行への移行

(3) 次世代型電子図書館化へ対応する機能

- ・ 学術情報 e-learning コースウェアの構築
- ・ オンライン・チュートリアルシステムの構築
- ・ 学術機関レポジトリシステムの構築
- ・ 図書館ポータルシステムの構築

- ・ サブジェクト・ゲートウェイによるナビゲーションシステムの構築
- ・ 教材/講義録/シラバス作成支援・公開システムの構築

(4) 多様化に対応する機能

- ・ 大学院重点化への対応
- ・ 高度専門職業人養成コース発足への対応
- ・ 知的財産登録・公開システムの構築
- ・ 利用者教育システムの構築
- ・ 情報リテラシー教育システムの構築
- ・ 自立した利用者の育成

5. 大学附属図書館事務部の機能

- ・ サービス機能
- ・ 管理機能
- ・ 開発機能
- ・ 企画機能

6. 大学附属図書館の運営（東京大学を例として）

(1) 館長

- ・ 附属図書館長の選任方法
- ・ 附属図書館長の役員会での位置付け

(2) 体制・組織

- ・ 副館長・補佐体制
- ・ 事務体制
- ・ 研究組織
- ・ 教育組織

(3) 意志決定機関

- ・ 図書館商議会（運営委員会）の位置付け
- ・ 図書館商議会（運営委員会）と各種全学委員会との整合性

(4) 運営経費の確保

- ・ サービスの対象と内容
- ・ サービスの対価
- ・ 全学共通経費としての合意形成

(5) 全学組織 vs 1 部局

- ・ 全学組織内での位置付け

(6) 関連部局・部課との連携

- ・ 情報基盤センター等との連携
- ・ 総合研究博物館等との連携

7. 大学附属図書館の更なる発展に向けて

(1) 自覚

- ・ 大学附属図書館の目的・役割は
- ・ 大学附属図書館の自律とは
- ・ 図書館員の役割は
- ・ 図書館員の自律とは
- ・ Generalist/Specialist とは

(2) 効率化

- ・ 規格化と個性化
- ・ 集中と分散

(3) 議論の対象例

- ・ 有ってもいい・無くてもいい → 存在意義
- ・ 無くては困る・無くても困らない → 存在価値
- ・ 役立てば必要・役立たなければ不要 → 継続性
- ・ 与えられるもの・与えるもの → 共創
- ・ 個別がいい・集約がいい → 共働
- ・ 開架がいい・閉架がいい → リスク
- ・ 無くなっては困る・無くなっても仕方ない → リスクマネジメント